

消防統計

令和7年

西尾市消防本部

凡 例

- 1 この統計書は、西尾市消防本部管轄区域における火災、救急、救助について、原則として令和7年の統計を収録し、一部の表には過去4年分の計を比較対象のため掲げてあります。
- 2 この統計に記載されている小数点の数値は、四捨五入しています。端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合があります。
- 3 令和7年数値は速報値としての公表であり、精査の結果、数値を修正する可能性があります。なお、令和6年以前の数値は、確定値となります。

火災統計

目次

1 令和7年 火災概要	1
2 火災概況	2
3 火災種別出火件数の構成割合	3
4 月別火災発生状況	3
5 出火率・出火件数及び人口の増加率	4
6 地区別出火件数の推移	4
7 覚知方法別出火件数	5
8 損害額の推移	5
9 火災種別損害額	6
10 出火原因別出火件数	6
11 時間帯別火災発生状況	7
12 曜日別火災発生状況	8
13 火災による死傷者の推移	8
14 火元用途別建物火災の損害状況	8
15 建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数	9
16 火災種別出火件数の推移	9
17 初期消火器具等の使用状況	9
18 主な出火原因の推移	10

1 令和7年 火災概要

(1) 出火件数

令和7年中における出火件数は61件で、前年の57件と比べ4件増加した。

出火件数を月別にみると、8月が11件(18.0%)と最も多く、次いで9月が10件(16.4%)、1月及び6月が各7件(各11.5%)、4月が6件(9.8%)、2月及び3月が各5件(各8.2%)、7月が4件(6.6%)、10月及び12月が各2件(各3.3%)、5月及び11月が各1件(各1.6%)の順であった。

さらに、出火件数を地区別にみると、「吉良地区」が11件(18.0%)で最も多く発生し、次いで「西尾地区」、「平坂地区」及び「寺津地区」が各9件(各14.8%)、「福地地区」及び「三和地区」が各5件(各8.2%)、「米津地区」及び「幡豆地区」が各4件(各6.6%)、「一色地区」が3件(4.9%)、「室場地区」が2件(3.3%)の順であった。

(2) 死傷者

火災による死者は5名、負傷者は8名であった。

(3) 出火原因

主な出火原因を原因別にみると、「電気機器」が5件(8.2%)で最も多く、次いで、「放火・放火の疑い」、「たばこ」、「火入れ」及び「電灯・電話等の配線・配線器具」が各4件(各6.6%)、「火遊び」及び「たき火」が各3件(各4.9%)、「こんろ」及び「焼却炉・炉」が各2件(各3.3%)、「排気管」、「風呂かまど」及び「煙突・煙道」が各1件(各1.6%)であった。また、これらに分類されない「その他」が21件(34.4%)、「不明・調査中」が6件(9.8%)であった。

2 火災概況

区分	単位	令和7年 (A)	令和6年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)×100 (%)
出火件数	件	61	57	4	7.0
建物		25	30	△ 5	△ 16.7
林野			1	△ 1	△ 100.0
車両		7	6	1	16.7
船舶					
航空機					
その他		29	20	9	45.0
焼損棟数	棟	28	47	△ 19	△ 40.4
全焼		4	14	△ 10	△ 71.4
半焼		1	2	△ 1	△ 50.0
部分焼		9	11	△ 2	△ 18.2
ぼや		14	20	△ 6	△ 30.0
建物焼損床面積	m ²	466	1,572	△ 1,106	△ 70.4
建物焼損表面積		82	110	△ 28	△ 25.5
林野焼損面積	a		6	△ 6	△ 100.0
死者	人	5	4	1	25.0
負傷者		8	9	△ 1	△ 11.1
り災世帯数	世帯	17	23	△ 6	△ 26.1
全損		2	11	△ 9	△ 81.8
半損		1	2	△ 1	△ 50.0
小損		14	10	4	40.0
り災人員	人	50	50	0	0.0
損害額	千円	131,584	237,991	△ 106,407	△ 44.7
建物		102,922	236,895	△ 133,973	△ 56.6
林野					
車両		7,724	1,084	6,640	612.5
船舶					
航空機					
その他		20,938	12	20,926	174,383.3
出火率		3.6	3.4	0.2	—

1 「全焼」とは、建物(収容物を除く。)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

2 「半焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

3 「部分焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。

4 「ぼや」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1m²未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 「全損」とは、建物(収容物を含む。)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。

6 「半損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全損に該当しないものをいう。

7 「小損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものをいう。

8 出火率は、人口1万人に対する出火件数をいう。(令和7年12月1日現在169,108人)

3 火災種別出火件数の構成割合

火災種別	年	令和 7年(%)	令和 6年(%)
建 物 火 災		41.0	52.6
林 野 火 災			1.8
車 両 火 灾		11.5	10.5
船 舶 火 灾			
航 空 機 火 灾			
そ の 他 火 灾		47.5	35.1

4 月別火災発生状況

月別	件 計	火 灾 種 别					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
1月	7 (11.5%)	5		1			1
2月	5 (8.2%)	2					3
3月	5 (8.2%)	2		1			2
4月	6 (9.8%)	2					4
5月	1 (1.6%)						1
6月	7 (11.5%)	4		1			2
7月	4 (6.6%)	1					3
8月	11 (18.0%)	4		2			5
9月	10 (16.4%)	5		1			4
10月	2 (3.3%)			1			1
11月	1 (1.6%)						1
12月	2 (3.3%)						2

※ ()内は令和7年火災件数 61件に対する割合(%)をいう。

5 出火率・出火件数及び人口の増加率

年区分	令和 7年	平成27年	増加率(%)
出 火 率	3.6	2.8	28.5
出 火 件 数 (件)	61	48	27.0
うち 建 物 火 災	25	25	0.0
人 口 (人)	169,108	170,627	△0.8

※ 人口は令和7年12月1日現在とする。

6 地区別出火件数の推移

年地区	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
西尾地区	15	18	13	10	9 (14.8%)
平坂地区	15	8	11	12	9 (14.8%)
寺津地区	1	3		4	9 (14.8%)
福地地区	5	6	4	4	5 (8.2%)
室場地区	2	2	1	1	2 (3.3%)
三和地区	3	2	4	3	5 (8.2%)
米津地区	2	4		4	4 (6.6%)
一色地区	8	10	16	2	3 (4.9%)
吉良地区	12	5	4	10	11 (18.0%)
幡豆地区	7	3	6	7	4 (6.6%)
計	70	61	59	57	61

※ ()内は令和 7年火災件数 61件に対する割合(%)をいう。

7 対応方法別出火件数

火災報知専用電話(NTT加入)	5件	8.2%
火災報知専用電話(NTT加入除く)	11件	18.0%
火災報知専用電話(携帯)	27件	44.3%
加入電話(固定)	2件	3.3%
加入電話(携帯)	1件	1.6%
駆け付け通報	件	%
事後聞知	15件	24.6%
その他	件	%

※ 火災報知専用電話とは、通報者等が行う火災や救急等に関する緊急通報を、消防機関が受信するための専用電話をいう。

8 損害額の推移

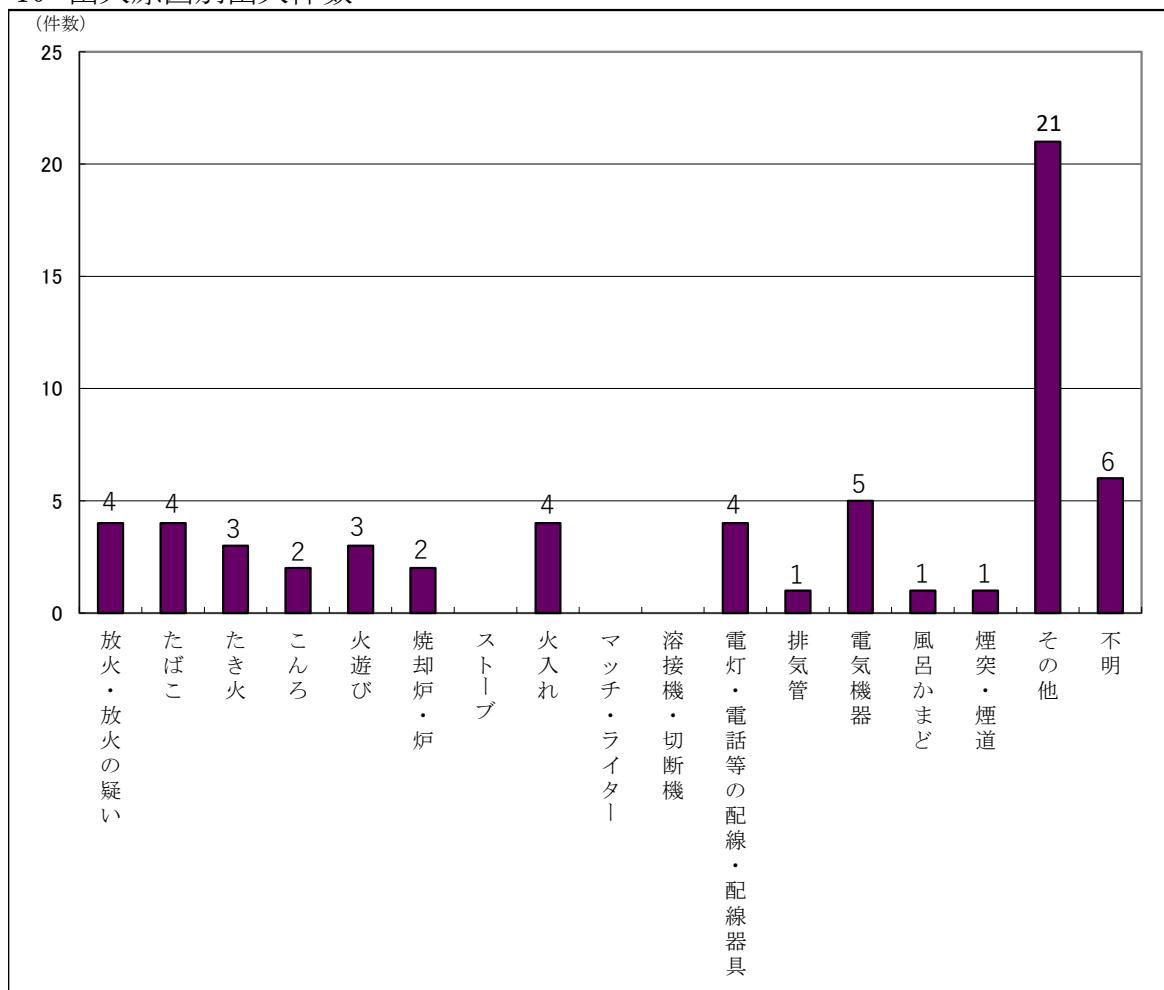
損害額	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
損害額(千円)		278,915	245,192	1,431,845	237,991	131,584
指数		100	88	513	85	47
1件当たり損害額(千円)		3,985	4,020	24,269	4,175	2,157
指数		100	101	609	105	54
1ヶ月当たり損害額(千円)		23,243	20,433	119,320	19,833	10,965
指数		100	88	513	85	47

※ 指数については、令和3年の損害額を100とした比をいう。

9 火災種別損害額

区分 火災種別	損害額 (千円)	割 合 (%)	1件当たりの損害額 (千円)
建 物 火 灾	102,922	78.2	4,117
林 野 火 灾			
車両火災	7,724	5.9	1103
船舶火災			
航空機火災			
その他の火災	20,938	15.9	722
計	131,584	100	平均 2,157

10 出火原因別出火件数



11 時間帯別火災発生状況

種別 時間帯別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	61	25		7			29
0~1	1						1
1~2	1	1					
2~3	2	2					
3~4	1	1					
4~5							
5~6	2			2			
6~7							
7~8	4	2		2			
8~9	3	2		1			
9~10	2	1					1
10~11	4						4
11~12	4	2					2
12~13	2	1					1
13~14	5	2					3
14~15	1						1
15~16	7	3		1			3
16~17	6	1		1			4
17~18	3	2					1
18~19	1	1					
19~20	3						3
20~21	4	1					3
21~22	2	1					1
22~23	2	1					1
23~24							
不明	1	1					

12 曜日別火災発生状況

火災種別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
曜日別	61	25		7			29
日曜日	11	5					6
月曜日	9	2		1			6
火曜日	12	5		2			5
水曜日	4	1		2			1
木曜日	6	4					2
金曜日	7	3		2			2
土曜日	12	5					7
不明							

13 火災による死傷者の推移

年 死傷者	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
死 者(人)	2	4	1	4	5
負傷者(人)	4	8	4	9	8

※ 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。

14 火元用途別建物火災の損害状況

用途別	出火件数			焼損床面積 (m ²)	損害額 (千円)
	令和 7年	令和 6年	増減率(%)		
住 宅 (併用含む)	13	12	8.3	363	57,412
共 同 住 宅	2	3	△ 33.3		367
工 場・作 業 場	5	6	△ 16.7		23,378
倉 庫	2		皆増	28	231
診 療 所					
飲 食 店	1	1	0.0	24	8,371
そ の 他	2	8	△ 75.0		120
計	25	30	△ 16.7	415	89,879

1 火元用途とは、消防法施行令別表第一による用途別の区分をいう。

2 損害額は、火元建物の損害額であり、類焼による損害額は含まず。

15 建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数

損 害 額 (千 円)	出火件数(件)	焼 損 床 面 積 (m ²)	出火件数(件)
1未満	5	1未満	17
1～10未満	2	1～20未満	4
10～100未満	4	20～40未満	1
100～500未満	5	40～60未満	
500～1, 000未満	1	60～80未満	
1, 000～5, 000未満	3	80～100未満	1
5, 000～10, 000未満	2	100～200未満	2
10, 000以上	3	200以上	
計	25	計	25

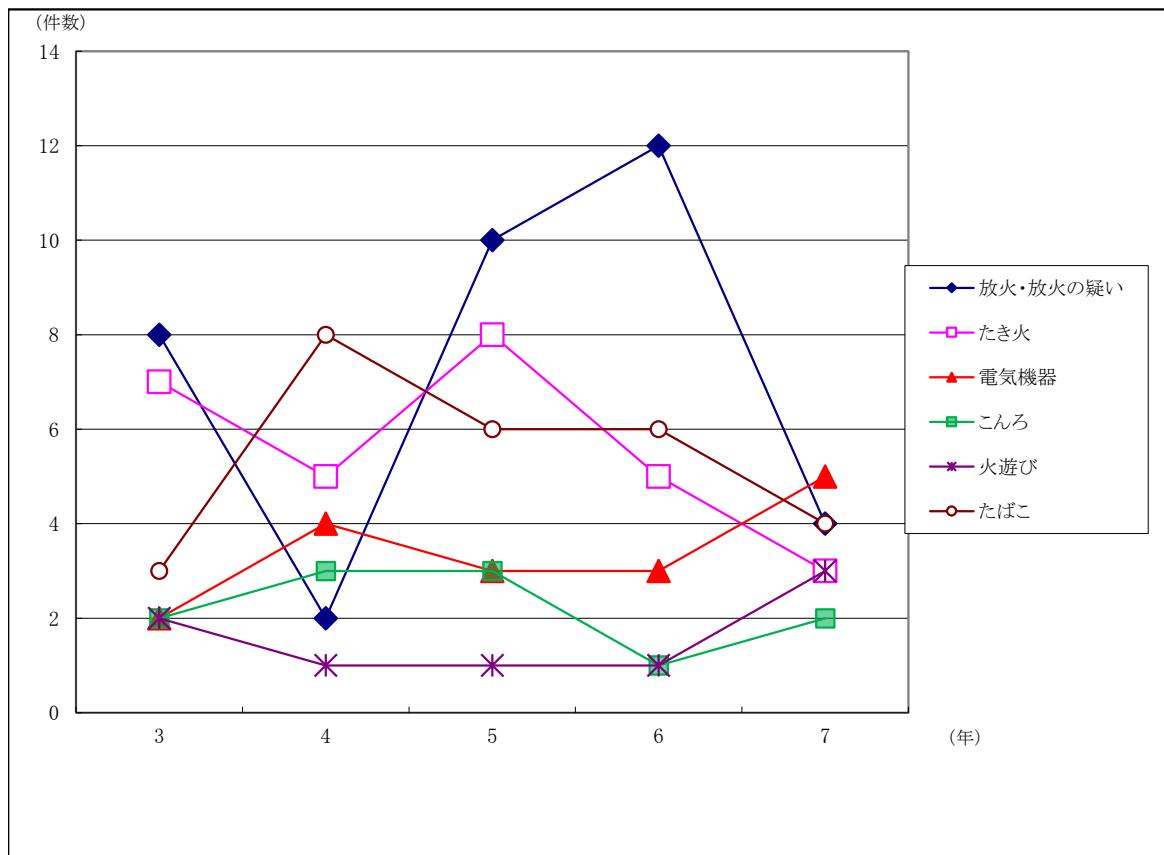
16 火災種別出火件数の推移

火災種別 年別	計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
令和 3年	70	41	1	7	1		20
令和 4年	61	30	2	6			23
令和 5年	59	29	1	4			25
令和 6年	57	30	1	6			20
令和 7年	61	25		7			29

17 初期消火器具等の使用状況

区 分	消火器	簡易消火用具 水バケツ等	水道、浴槽、汲 み置き等の水を かけた	寝具、衣類等 をかけた	もみ消した	その他	初期消火なし
使用状況	11		22		2	5	21
奏効件数	5		16		1	2	

18 主な出火原因の推移



救急統計

目 次

1 令和7年 救急業務の概要	-----	1
2 救急出動件数及び搬送人員	-----	2
3 医療機関別搬送人員	-----	3
4 傷病程度別搬送人員	-----	3
5 署所別救急出動件数及び支援出動件数	-----	4
6 地区別救急出動件数及び搬送人員	-----	4
7 現場到着所要時間別出動件数	-----	5
8 収容所要時間別搬送人員	-----	5
9 性別・年齢別搬送人員	-----	6
10 時間別救急出動状況	-----	6
11 救急法講習会実施状況	-----	7
12 普通救命講習会実施状況	-----	7
13 出動件数の推移	-----	8

1 令和7年 救急業務の概要

(1) 救急出動件数

令和7年中における救急出動件数は、8, 242件（前年比259件増加）で、初めて8千件を超え、昨年に続き過去最多となった。

事故種別でみると、「急病」が5, 693件（69. 1%）と最も多く、次いで「一般負傷」が1, 255件（15. 2%）、「転院搬送」が609件（7. 4%）であった。

地区別にみると、「西尾地区」が2, 722件（33. 0%）と最も多く、次いで「一色地区」が1, 095件（13. 3%）、「吉良地区」が990件（12. 0%）であった。

また、月別（月平均：約687件）では1月の808件が最も多く、次いで8月の761件、7月の758件であった。

(2) 搬送人員

令和7年中における救急搬送人員は、7, 770人（前年比279人増加）で、昨年に続き過去最多となった。

傷病者程度別にみると、「軽症」が3, 783人（48. 7%）と最も多く、次いで「中等症」が3, 506人（45. 1%）、「重症」が359人（4. 6%）であった。

性別でみると、「男性」が4, 101人（52. 8%）、「女性」が3, 669人（47. 2%）であった。

また、年齢別では「80歳以上」が2, 957人（38. 1%）と最も多く、次いで「70歳以上80歳未満」が1, 596人（20. 5%）、「60歳以上70歳未満」が762人（9. 8%）であった。

(3) 現場到着所要時間（覚知から現場到着までの所要時間）の延伸

近年、全国的に救急出動件数の増加等により現場到着所要時間が延伸傾向にあり、令和7年中における現場到着所要時間は平均8. 7分となり、前年と比べ0. 3分の延伸となった。

(4) 救急出動件数及び搬送人員の推移

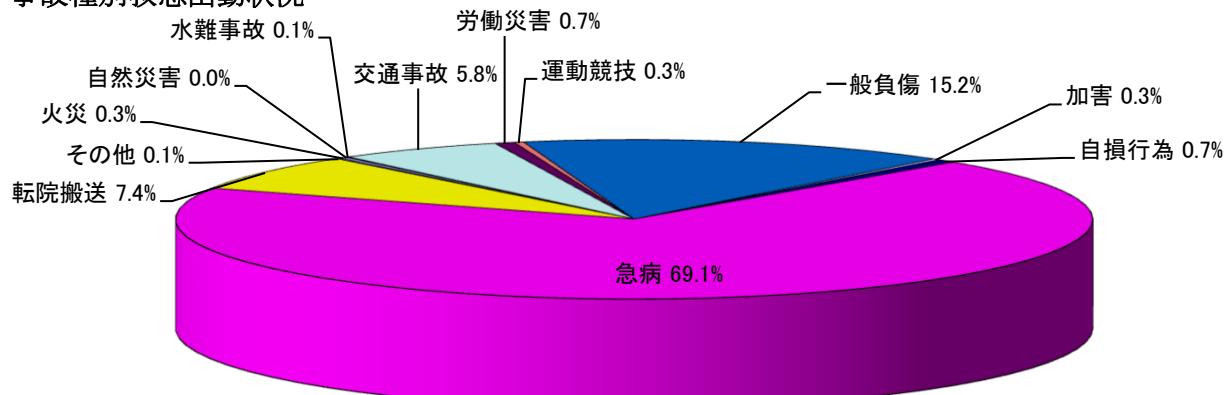
令和7年中における65歳以上の高齢者の搬送人員は、4, 970人（64. 0%）で全体の搬送人員の6割以上を占めており、前年比では126人増加している。

全国的に年々出動件数及び搬送人員は増加傾向にあり、今後も高齢化や気候変動の影響などで増加することが予想される。

2 救急出動件数及び搬送人員

月別	区分	合計	事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
			出動件数	搬送人員												
1	出動件数	808	3					39	4		116		5	583	58	
	搬送人員	757	2					44	4		108		4	539	56	
2	出動件数	652	1			1	37	4	2		114		10	442	39	2
	搬送人員	602				1	34	4	2		109		4	409	39	
3	出動件数	695	2				33	1	4		105	3	3	490	54	
	搬送人員	651	1				31	1	4		102	2		456	54	
4	出動件数	597	1			1	30	2	1		121	2	1	391	46	1
	搬送人員	558				1	28	2	1		115	2	1	362	46	
5	出動件数	595				4	49	5	2		88	3	4	399	41	
	搬送人員	571				3	48	5	2		84	3	3	382	41	
6	出動件数	623	4				40	4			83	1	6	426	58	1
	搬送人員	593	3				40	4			80		5	404	57	
7	出動件数	758	2			1	53	5	6		92	1	7	533	57	1
	搬送人員	710				1	50	5	6		89	1	3	498	57	
8	出動件数	761	3				39	4	2		100	4	6	564	37	2
	搬送人員	715	2				38	4	2		97	4	4	527	37	
9	出動件数	638	6			1	39	8	2		83	3	5	442	49	
	搬送人員	609	3			1	36	8	2		82	3	3	422	49	
10	出動件数	657	1				36	7	5		109	1	3	453	42	
	搬送人員	629					36	6	4		103	1	2	435	42	
11	出動件数	705	1				43	6	4		117	3	3	465	60	3
	搬送人員	667					42	6	4		108	3	1	443	60	
12	出動件数	753					41	7			127		3	505	68	2
	搬送人員	708					38	7			121		1	473	68	
計	出動件数	8,242	24			8	479	57	28		1,255	21	56	5,693	609	12
	搬送人員	7,770	11			7	465	56	27		1,198	19	31	5,350	606	

事故種別救急出動状況



3 医療機関別搬送人員

事故種別 医療機関		急病	交通事故	一般負傷	その他	計
救急告示医療機関	国立	1		3	7	11
	公立	3,322	276	892	285	4,775
	公的	1,169	97	113	312	1,458
	私的	病院	836	92	190	145
		診療所				
	計	5,328	465	1,198	749	7,740
その他の医療機関	国立				1	
	公立					
	公的					
	私的	病院	8		7	15
		診療所	14			14
	計	22			8	30
計	国立	1		3	8	12
	公立	3,322	276	892	285	4,775
	公的	1,169	97	113	312	1,691
	私的	病院	844	92	190	152
		診療所	14			14
	計	5,350	465	1,198	757	7,770
その他の場所(歯科医等)						
計		5,350	465	1,198	757	7,770

4 傷病程度別搬送人員

傷病程度 性別 事故種別	死亡		重症		中等症		軽症		その他		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火災		1	3	1	2	2		2			5	6
自然災害												
水難事故			4		2	1					6	1
交通	1	1	23	5	73	41	175	146			272	193
労働災害			7		22	1	23	3			52	4
運動競技					7	3	12	5			19	8
一般負傷		2	7	11	150	258	400	370			557	641
加害					3		13	3			16	3
自損行為	3	2	1		2	8	5	10			11	20
急病	68	44	155	112	1,297	1,076	1,349	1,249			2,869	2,481
転院搬送			14	16	273	285	7	11			294	312
計	72	50	214	145	1,831	1,675	1,984	1,799			4,101	3,669
計	122		359		3,506		3,783				7,770	

5 署所別救急出動件数及び支援出動件数

区分	署所別	本部/本署 救急西尾1	北出張所 救急西尾4	東出張所 救急西尾3	西分署 救急西尾2	一色分署 救急西尾5	吉良分署 救急西尾6	幡豆分署 救急西尾7	計
救急出動		1,982	1,218	886	1,269	1,201	931	755	8,242
支援出動		631	57	25	207	247	173	206	1,546

支援出動:119番通報で傷病者が重症と予測される場合や、高層建物で救急隊のみでの傷病者搬送が困難になる場合等では、消防隊が救急隊の活動を支援している。

6 地区別救急出動件数及び搬送人員

地区別	区分	合計	事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
			出動件数	搬送人員												
西尾	出動件数	2,722	6		168	12	11	386	10	18	1,687	419	5			
	搬送人員	2,550	3		161	12	10	367	10	11	1,559	417				
平坂	出動件数	975	2		1	54	6	7	154	8	9	705	28	1		
	搬送人員	925	1		1	51	6	7	151	7	4	670	27			
寺津	出動件数	302	5		16	4	1	54		2	218	2				
	搬送人員	276	4		13	4	1	52		1	199	2				
福地	出動件数	485	1		44	2		72		3	353	9	1			
	搬送人員	443			41	2		68		1	322	9				
室場	出動件数	157	1		12	2	1	25		1	114	1				
	搬送人員	149	1		12	2	1	24		1	107	1				
三和	出動件数	541			52	5	3	75		1	354	51				
	搬送人員	538			57	5	3	75		1	346	51				
米津	出動件数	328	2		18	1		35		3	262	6	1			
	搬送人員	312			19	1		32		3	251	6				
一色	出動件数	1,095	1		2	44	10	3	160	2	11	795	66	1		
	搬送人員	1,028	1		1	41	10	3	156	1	5	744	66			
吉良	出動件数	990	5		2	45	9	1	172	1	5	735	14	1		
	搬送人員	937	1		2	44	9	1	159	1	4	702	14			
幡豆	出動件数	643	1		3	25	6	1	122		3	467	13	2		
	搬送人員	608			3	25	5	1	114			447	13			
市外	出動件数	4			1							3				
	搬送人員	4			1							3				
計	出動件数	8,242	24		8	479	57	28	1,255	21	56	5,693	609	12		
	搬送人員	7,770	11		7	465	56	27	1,198	19	31	5,350	606			

7 現場到着所要時間別出動件数

事故種別 所要時間	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
3分未満	21	4	3	7	35
3分以上5分未満	148	11	61	50	270
5分以上10分未満	3,642	259	787	517	5,205
10分以上20分未満	1,836	193	389	234	2,652
20分以上	46	12	15	7	80
計	5,693	479	1,255	815	8,242

所要時間

最短(分)	0	0	1	0	0
最長(分)	29	44	31	32	44
平均(分)	8.7	9.5	8.7	8.3	8.7

8 収容所要時間別搬送人員

事故種別 所要時間	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
10分未満		2			2
内管外					
10分以上20分未満	23	1	12	18	54
内管外	1				1
20分以上30分未満	948	78	262	145	1,433
内管外	52	5	9	37	103
30分以上60分未満	4,138	360	862	539	5,899
内管外	1,695	141	176	441	2,453
60分以上120分未満	239	24	60	50	373
内管外	190	12	39	47	288
120分以上	2		2	5	9
内管外	1		2	3	6
計	5,350	465	1,198	757	7,770
内管外	1,939	158	226	528	2,851

9 性別・年齢別搬送人員

区分	10歳未満	10歳以上	20歳以上	30歳以上	40歳以上	50歳以上	60歳以上	70歳以上	80歳以上	不明	計
	20歳未満	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	70歳未満	80歳未満				
男	282	173	174	169	230	372	497	906	1,298		4,101
女	196	134	159	190	154	222	265	690	1,659		3,669
計	478	307	333	359	384	594	762	1,596	2,957		7,770

高齢者(65歳以上):4,970人(男:2,479人、女:2,491人)

10 時間別救急出動状況

事故種別 時間別	火災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計
0時～2時	1			5	2		32	2	3	257	9	1	312
2時～4時	3			9	1		16	2		231	6		268
4時～6時				9	2		41		2	253	6		313
6時～8時	1		1	45	1	1	98	1	9	461	5	1	624
8時～10時	3			62	9	3	178	2	5	742	41	1	1,046
10時～12時	2		4	47	6	7	158	4	2	652	162	1	1,045
12時～14時	3		1	72	12	7	146	1	9	588	132	1	972
14時～16時	3			64	17	3	151	1	6	551	57	1	854
16時～18時	4		2	58	3	2	155	3	9	549	87	3	875
18時～20時	2			59	2	2	129	3	4	572	53	1	827
20時～22時	2			35	1	2	91	1	3	483	29	1	648
22時～24時				14	1	1	60	1	4	354	22	1	458
計	24		8	479	57	28	1,255	21	56	5,693	609	12	8,242

11 救急法講習会実施状況

実施対象	一般市民	市職員	事業所	消防団	各種団体	計
件数	8	8	38		18	72
人員	81	78	549		565	1,273

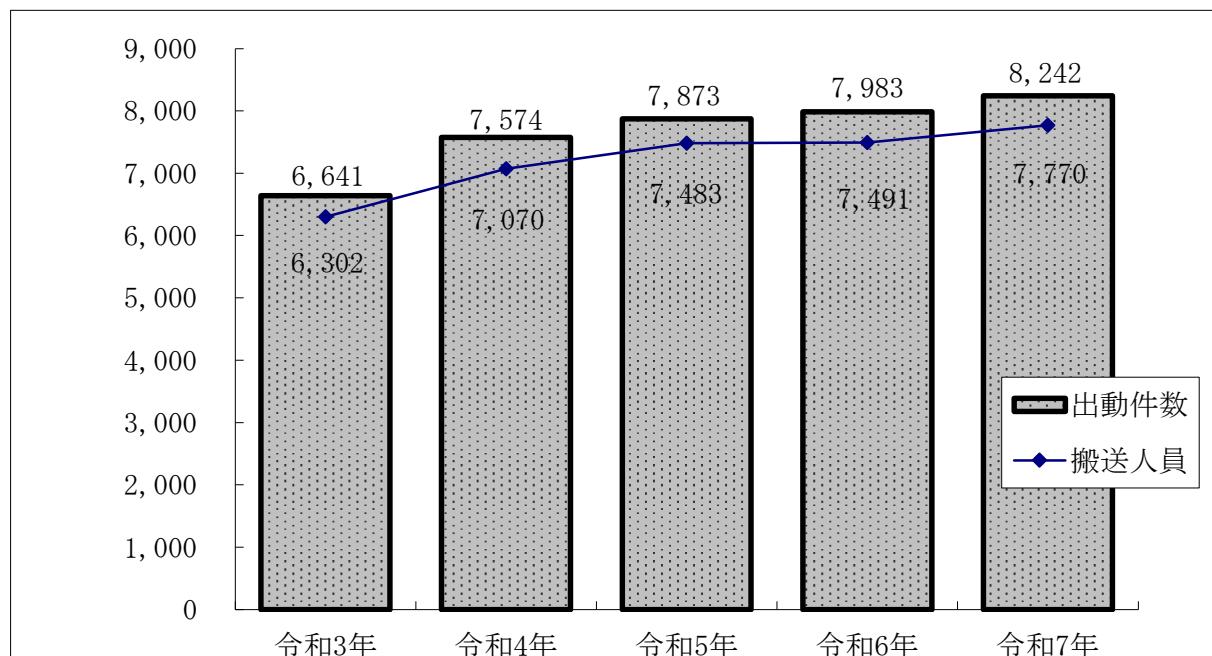
※本表は救命入門コースの実施件数・人員(事業所8件・87人、各種団体1件・9人)を含む。

12 普救命講習会実施状況

実施対象 区別 月別	一般市民		市職員		事業所		消防団		各種団体		計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1月	1	3	4	40			1	9			6	52
2月			3	29	2	46					5	75
3月	3	11			1	5					4	16
4月	2	14	1	4	2	16			1	17	6	51
5月	3	18	2	31	1	10			1	23	7	82
6月	3	20	2	31	2	10	1	7	1	11	9	79
7月	1	15			8	92					9	107
8月	3	31			1	12					4	43
9月	4	22	2	21							6	43
10月			1	19	4	40	1	9			6	68
11月	3	15			3	20			2	46	8	81
12月	1	3	4	45							5	48
計	24	152	19	220	24	251	3	25	5	97	75	745

13 出動件数の推移

事故種別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災	15	17	10	16	24
自然災害			2		
水難事故	12	14	4	7	8
交通事故	417	412	426	485	479
労働災害	53	78	60	69	57
運動競技	14	9	23	32	28
一般負傷	1,003	1,074	1,159	1,176	1,255
加害	13	20	14	15	21
自損行為	52	63	58	58	56
急病	4,564	5,365	5,571	5,554	5,693
転院搬送	490	512	532	560	609
その他	8	10	14	11	12
計	6,641	7,574	7,873	7,983	8,242
搬送人員	6,302	7,070	7,483	7,491	7,770



救助統計

目 次

1 令和7年救助業務の概要	1
2 救助概況	2
3 事故別出動状況	3
4 発生場所別出動状況	4
5 発生場所別活動状況	4
6 発生場所別救助人員	5
7 地区別出動件数及び人員	5
8 月別救助出動状況	6
9 出動件数の推移	6

1 令和7年 救助業務の概要

(1) 出動件数

令和7年中における救助出動件数は77件で、前年の65件と比べ12件増加した。

救助出動件数を月別にみると、9月が11件(14.3%)と最も多く、次いで7月及び11月が各10件(各13.0%)、5月及び12月が各8件(各10.4%)、2月が7件(9.1%)、1月及び4月が各6件(各7.8%)、6月が5件(6.5%)、3月が3件(3.9%)、10月が2件(2.6%)、8月が1件(1.3%)であった。

さらに、救助出動件数を地区別にみると、「西尾地区」が25件(32.5%)と最も多く、次いで「一色地区」が12件(15.6%)、「寺津地区」及び「幡豆地区」が各8件(各10.4%)、「吉良地区」が7件(9.1%)、「三和地区」及び「平坂地区」が各6件(各7.8%)、「福地地区」が4件(5.2%)、「米津地区」が1件(1.3%)の順であった。

(2) 事故種別

事故種別をみると、「建物等による事故」が28件(36.4%)と最も多く、次いで「交通事故」が26件(33.8%)、「水難事故」が3件(3.9%)、「火災建物」が2件(2.6%)、「ガス及び酸欠事故」及び「機械による事故」が各1件(各1.3%)の順であった。また、これらに分類されない「その他の事故」が16件(20.8%)であり、その内訳については、安否確認が5件、高所救助が4件、低所救助及び挟まれにより救助要請されたものが各2件、転落により救助要請されたもの及び車両への閉じ込め、誤報が各1件であった。

(3) 救助人員

救助人員は49人で、事故種別でみると「交通事故」が17人(34.7%)と最も多く、次いで「建物等による事故」が13人(26.5%)、「その他の事故」が12人(24.5%)、「火災建物」が4人(8.2%)、「水難事故」が2人(4.1%)、「ガス及び酸欠事故」が1人(2.0%)であった。

2 救助概況

区分	単位	令和7年	令和6年	増減数
		(A)	(A)	(A) - (B)
出動件数 計	件	77	65	12
火災 建物		2	1	1
火災 建物以外			1	△ 1
交通事故		26	22	4
水難事故		3	7	△ 4
風水害等自然災害事故				0
機械による事故		1	1	0
建物等による事故		28	17	11
ガス及び酸欠事故		1	3	△ 2
破裂事故				0
その他の事故		16	13	3
出動人員 計	人	1127	978	149
火災 建物		85	24	61
火災 建物以外			16	△ 16
交通事故		394	340	54
水難事故		58	137	△ 79
風水害等自然災害事故				0
機械による事故		13	15	△ 2
建物等による事故		346	236	110
ガス及び酸欠事故		13	42	△ 29
破裂事故				0
その他の事故		218	168	50
救助人員 計		49	52	△ 3
火災 建物		4	1	3
火災 建物以外			1	△ 1
交通事故		17	20	△ 3
水難事故		2	5	△ 3
風水害等自然災害事故				0
機械による事故			1	△ 1
建物等による事故		13	16	△ 3
ガス及び酸欠事故		1	5	△ 4
破裂事故				0
その他の事故		12	3	9

3 事故別出動状況

区分	事故種別		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外											
出動件数	2		26	3				1	28	1		16	77
活動件数	2		16	2					13	1		9	43
救助人員	4		17	2					13	1		12	49
出動人員	85		394	58				13	346	13		218	1127
活動人員	19		64	8					39	3		50	183
出動車両等	救助工作車	1		26	3			1	26	1		16	74
	はしご車												
	消防ポンプ自動車	8		1					1			1	11
	化学車	2		3	2				3	1		1	12
	タンク車	3		23	4			1	22			16	69
	指揮車	2		26	6			1	25	1		17	78
	救急車	5		36	3			1	27	1		16	89
	船舶												
	ヘリコプター												
	その他	5		2	11							3	21
	消防団												
	計	26		117	29			4	104	4		70	354

4 発生場所別出動状況

事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
発生場所											
屋内	住居	2					25	1		3	31
	その他の屋内					1	3			1	5
屋外	道路			23						1	24
	水面			1	3					1	5
	山岳										
	その他の屋外			2						10	12
地下											
その他											
計	2		26	3		1	28	1		16	77

5 発生場所別活動状況

事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
発生場所											
屋内	住居	2					12	1		1	16
	その他の屋内						1				1
屋外	道路			13						1	14
	水面			1	2					1	4
	山岳										
	その他の屋外			2						6	8
地下											
その他											
計	2		16	2			13	1		9	43

6 発生場所別救助人員

発生場所	事故種別		火災		交通 事故	水 難 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	その 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外										
発生場所												
屋内	住居	4						12	1		1	18
	その他の屋内							1				1
屋外	道路			14							4	18
	水面			1	2						1	4
	山岳											
	その他の屋外			2							6	8
地下												
その他												
計	4		17	2				13	1		12	49

7 地区別出動件数及び人員

地区別	件数及び人員等		件数	台数	人員
西尾地区		25		102	335
平坂地区		6		24	78
寺津地区		8		50	164
福地地区		4		17	58
室場地区					
三和地区		6		24	84
米津地区		1		5	13
一色地区		12		65	186
吉良地区		7		27	86
幡豆地区		8		40	123
管外					
計		77		354	1127

8 月別救助出動状況

事故種別	火災		交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外								
月別										
1月	1		2						3	6
2月						5	1		1	7
3月						2			1	3
4月			3			2			1	6
5月			5	2					1	8
6月			2			2			1	5
7月			3			3			4	10
8月			1							1
9月	1		3	1		6				11
10月						1			1	2
11月			6		1	2			1	10
12月			1			5			2	8
計	2		26	3	1	28	1		16	77

9 出動件数の推移

事故種別	火災		交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外								
年別										
令和3年	4		30	9		3	24	1		11 82
令和4年	4		15	11		2	12			16 60
令和5年	1		26	3	2	1	15	2		15 65
令和6年	1	1	22	7		1	17	3		13 65
令和7年	2		26	3		1	28	1		16 77